

UNI-PEX

4チャンネル
VP多重電源ユニット

取扱説明書

VD-P400



このたびは、4チャンネルVP多重電源ユニットをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

工事店様へ

この取扱説明書には、ご使用方法・安全上のご注意・保証書などが記載されていますので施行後、お客様に必ずお渡しください。

目次

安全上のご注意	1 ~ 8
ご使用になる前に	9
各部の名称と説明	10
接続	11 ~ 12
EIAラックマウント	13
定格	14
外形寸法	15

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください

この「安全上のご注意」および製品（本機）への表示では、本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味



名称：注意

意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：禁止

意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：強制

意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：風呂場・シャワー室での使用禁止

意味：製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称：接触禁止

意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称：分解禁止

意味：製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称：電源プラグをコンセントから抜け

意味：使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。



名称：接地

意味：接地端子を接地するよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。



警告

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするとき、すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜く。

異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。ただちに販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。ただちに販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。（特にお子様のいる環境ではご注意ください。）



万一、画面が映らない、音が出ないなどの故障の場合には、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。

それから販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、機器を落としたり、キャビネットなどを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。それから販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。











電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



警告

<p>この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さない。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。</p>	
<p>この機器を改造しない。 火災・感電の原因となります。</p>	
<p>この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器を置かない。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。</p>	
<p>ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。</p>	
<p>表示された電源電圧（交流100V）で使用する。 表示された電源電圧以外では火災・感電の原因となります。</p>	
<p>この機器に水を入れたり、ぬらさない。 火災・感電の原因となります。 雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。</p>	
<p>この機器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしない。火災・感電の原因となります。（特にお子様のいる環境ではご注意ください。）</p>	
<p>この機器本体の電源コンセント（電源出力）は表示されている電力容量（電流容量）を超える接続はしない。 火災の原因となります。</p>	

警告

電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしない。
コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。（コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。



電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。コードが破損して、火災・感電の原因となります。



風呂場、シャワー室では使用しない。
火災・感電の原因となります。



接地端子を接地する。
これを怠ると感電の恐れがあります。



雷が鳴り出したら本体、同軸ケーブルや電源プラグなどには触れない。
感電の原因となります。



電源プラグの刃や取付面にほこりが付着している場合は、機器本体の主電源スイッチを切り、電源プラグを抜き、ほこりを取り除く。
電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。



注意

湿気やほこりの多い場所に置かない。
火災・感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かない。
火災・感電の原因となることがあります。



電源コードを熱器具に近づけない。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



この機器の通風孔をふさがない。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしない。
この機器をあお向けや横倒し、逆さまにする。
押し入れ、本箱などの風通しの悪い狭いところに押し込む。
じゅうたんや布団の上に置く。
また、この機器の設置は、壁から10cm以上の間隔をおく。



この機器に乗らない。特に小さなお子様のいる環境ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



この機器の上に重いものを置かない。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。



注意

移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く。機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、移動してください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う。感電の原因となることがあります。



この機器を長期間、ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く。火災の原因となることがあります。



設置および配線工事には経験と技術が必要ですので販売店にご相談ください。



購入後、定期的な点検や内部の掃除を販売店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



電源プラグは根元まで差し込んでゆるみがあるコンセントに接続しない。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



ご使用になる前に

ご使用になる前に知っておいて頂きたいことについて説明しています。

設置

使用環境

温度が0～40℃、湿度が30～90%のところに設置してください。
ほこりの多い場所や、油煙・蒸気・直射日光の当たる場所には設置しないでください。
特にほこりが多くない場所でも、通風孔にほこりがたまる場合があります。内部温度の異常な上昇の原因となるため電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、通風孔の掃除をしてください。
通風孔の掃除は年1回程度実施する事をお勧めします。

その他

異常が発生したとき

万一、異常が発生した場合には電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店担当者にご連絡ください。修理は専門技術者にお任せください。

特長

VP多重電源内蔵

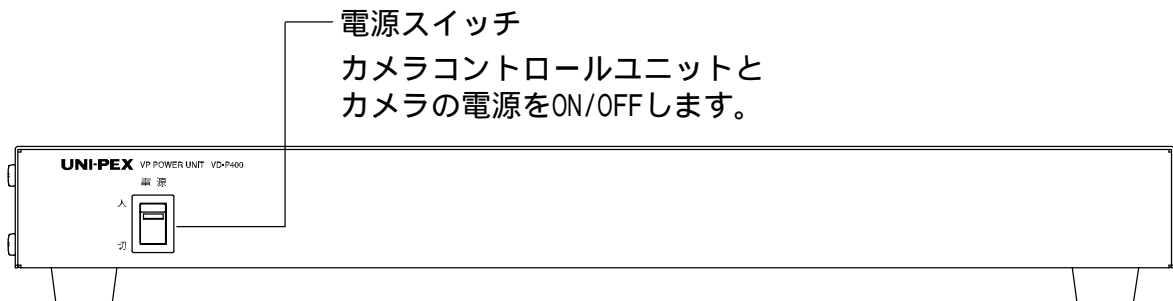
当社製のVP多重型カメラをケーブル1本で接続できるVP多重電源ユニットを4台分内蔵しています。最大延長距離は500m。面倒な電源工事も必要ありません。

音声回路

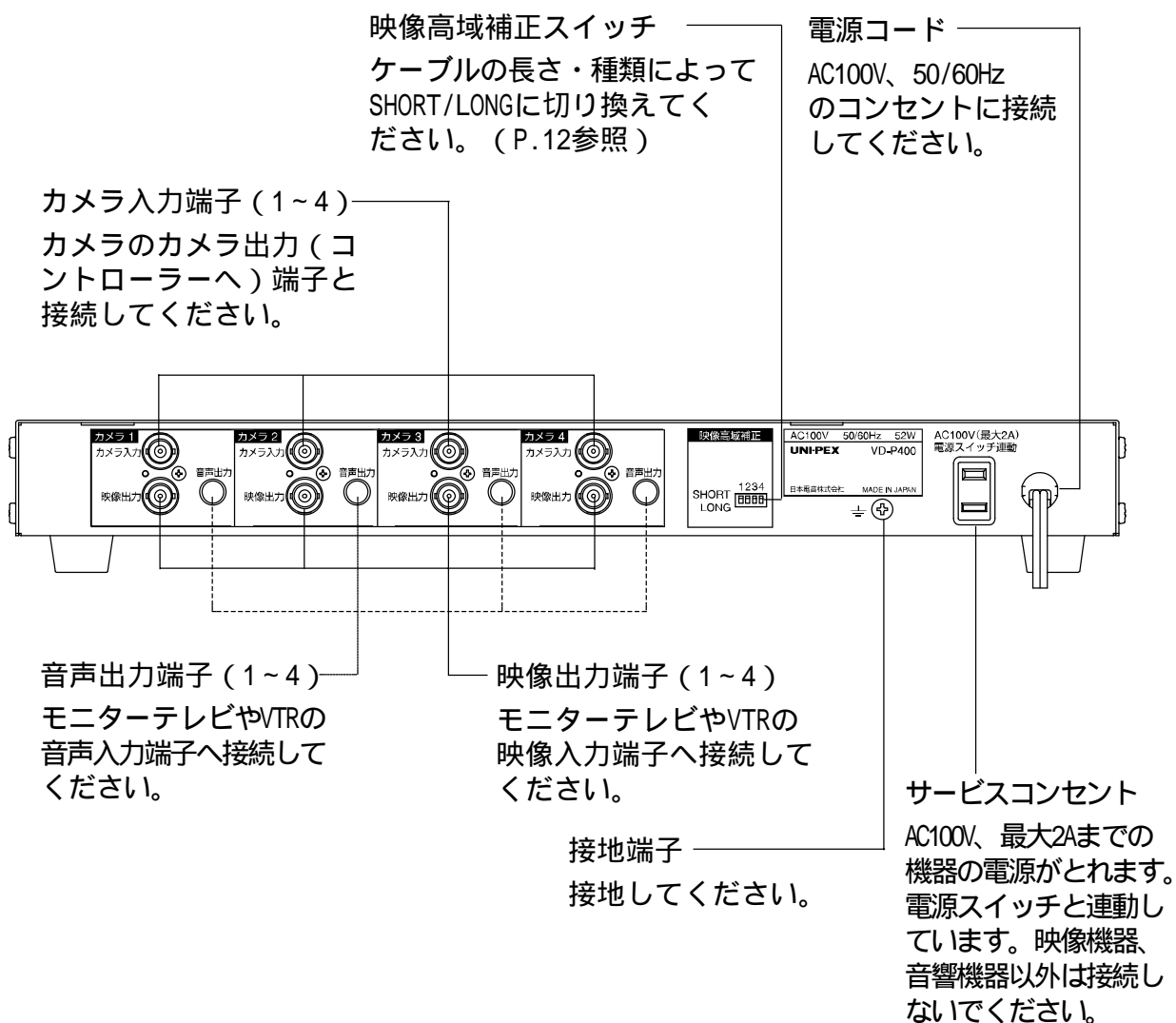
当社製のマイク内蔵カメラとの組み合わせにより、映像監視に加えて音声での監視も可能になります。

各部の名称とはたらき

前面



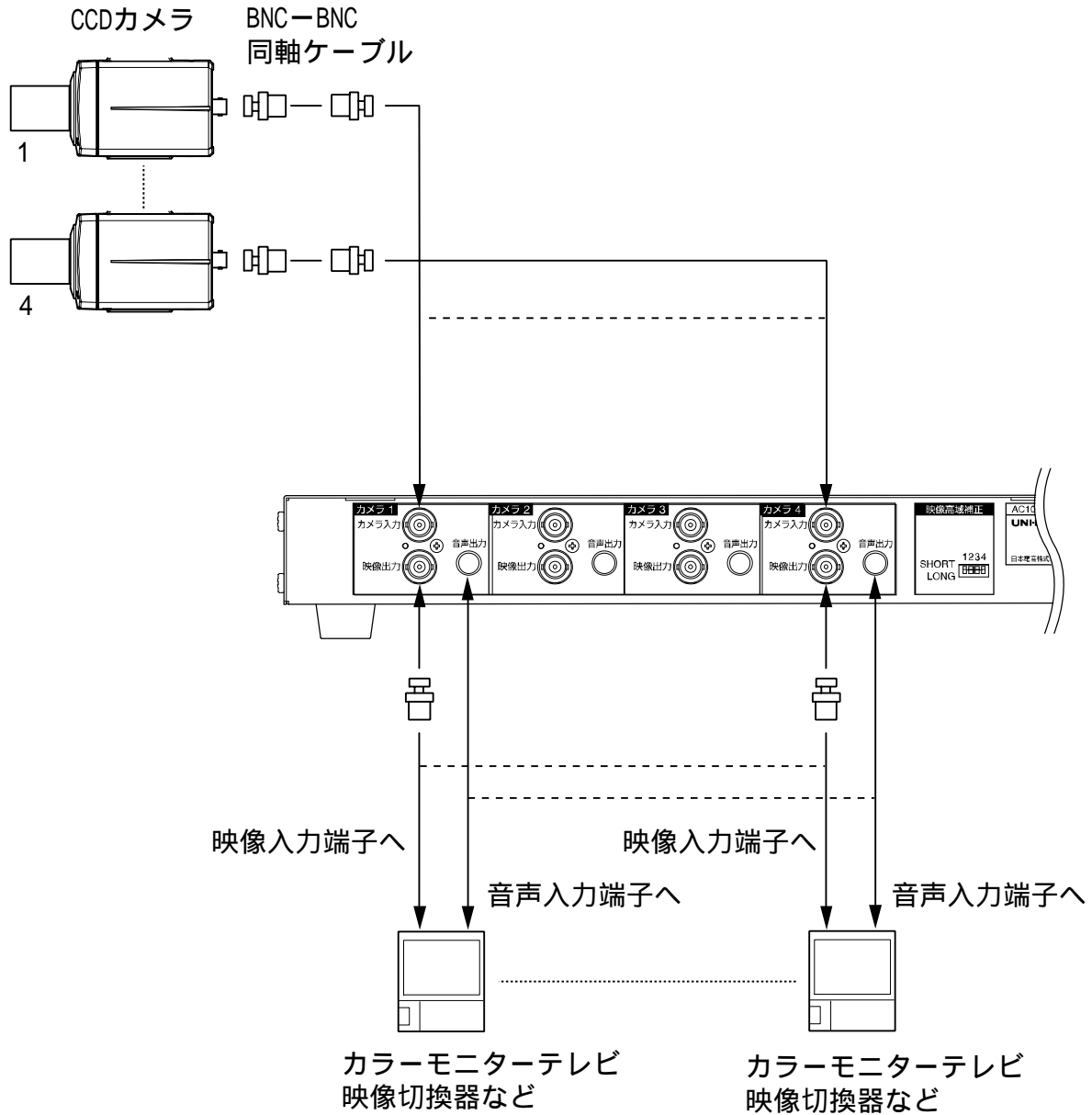
後面



接続

本機と他の機器との接続は、必ず全ての機器の電源を切った状態で行います。

接続図



カメラの接続

接続できるカメラ

次の当社製の定電圧型VP多重方式カメラが使用できます。

適合機種：VCC-200、VCC-210、VCC-212

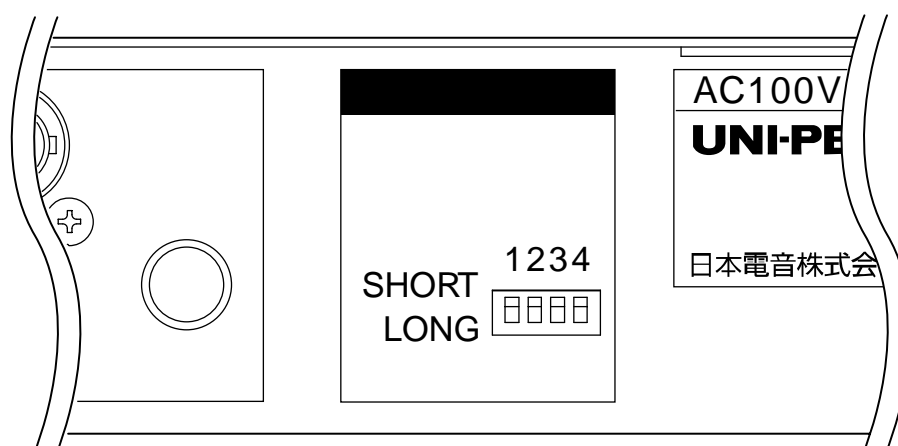
従来の定電流型VP多重方式カメラは接続できません。

ケーブルと配線距離

カメラのケーブルの長さや種類によって、次のような制限やスイッチ設定が必要です。
ケーブルの選定やスイッチ設定は、販売店担当者にご相談ください。

ケーブルの長さ	ご使用が可能なケーブルの種類	カメラコントロールユニット内部の映像高域補正スイッチ設定
200m未満	3C - 2Vまたは5C - 2V	SHORT
250m未満	5C - 2V	SHORT
250～500m	5C - 2V	LONG

工場出荷時は、「SHORT」側に設定してあります。



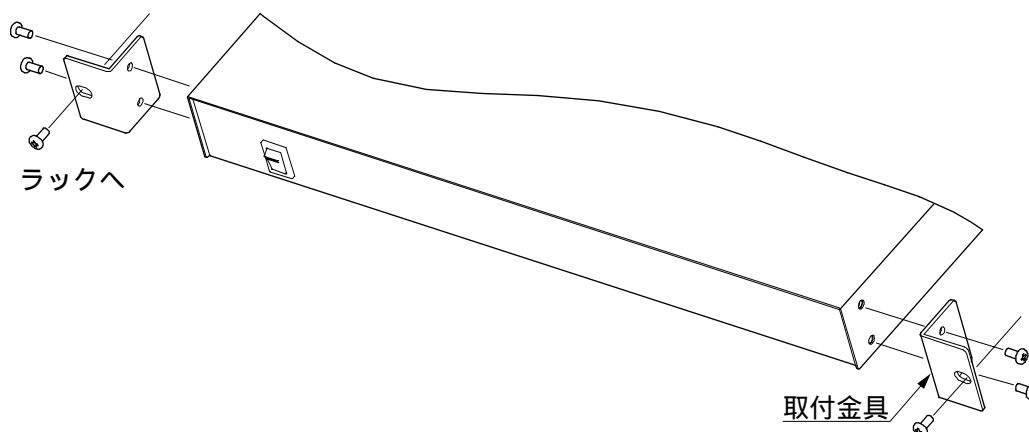
注意

ケーブルの長さが500mを超えないようにしてください。ケーブルが長すぎたり種類が適切でない場合、正常に動作しないことがあります。

EIAラックマウント

本機はEIAラックに取り付けることができます。取付金具（別売）を使用し、次の手順で取り付けます。

1. 側面の前側にある上カバー取付ねじM4×8（左右各2本）を取り外します。
2. 取付金具と上カバーを共締めして取付けます。
3. 底面のゴム足4個を取り外します。
4. 取付金具に付属の飾りワッシャー付きねじを使ってラックに固定します



注意

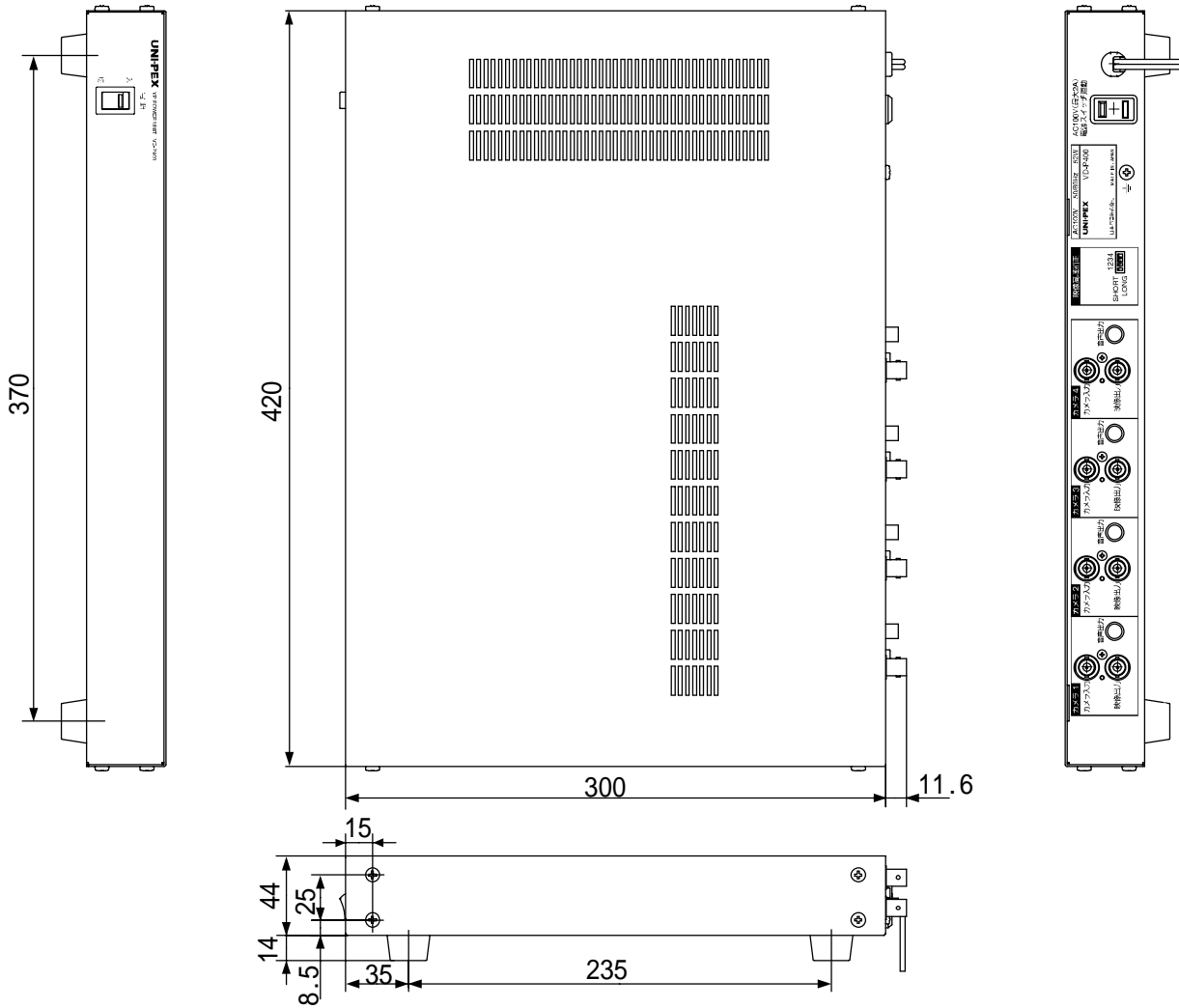
EIAラックに組み込む時は、本機の上下に1U（44mm）以上の間隔を空けてください。
発熱する機器の影響を受けない位置に取り付けてください。
EIAラック内部の雰囲気温度は、本機の動作周囲温度内です。

定格

機種名	VD-P400
電源	AC100V ± 10% 50/60Hz
消費電力	52W以下
伝送方法	シングルケーブル方式 (電源・複合映像信号・音声多重方式)
適合カメラ	VCC-200、VCC-210、VCC-212
カメラ接続台数	4台 (BNC)
カメラ延長距離	最大500m (5C-2V)、最大200m (3C-2V)
映像高域補正	SHORT/LONG 切換可能 (後面切換スイッチ)
映像出力	NTSC 方式準拠 VBS 1V(p-p) / 75 (BNC) 4出力
音声出力	-10dB / 100 (RCA ピンジャック) 4出力
サービスコンセント	AC100V 最大2A (電源スイッチ連動)
動作環境	周囲温度 : 0 ~ 40 周囲湿度 : 30% ~ 90% (非結露)
電源コード長	約2m
外形寸法	幅420mm、高さ44mm、奥行300mm (突起部含まず)
質量	約3.2kg
付属品	取扱説明書 (保証書付)、営業所一覧表

外形寸法

単位：mm



<h3>愛情点検</h3>	<p>●長年ご使用の機器の点検をぜひ！</p>	<p>熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により製品が劣化し故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。</p>
	<p>このような症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチを入れても映像が出ない。 ●コードを動かすと通電しないことがある。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像が消えない。 	<p>➔ ご使用中</p> <p>故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談下さい。</p>

製造元 日本電音株式会社
 発売元 ユニペック株式会社

#KTVP400-H0-0